

伊勢崎友愛クラブだより

第40号

令和7年8月発行

平成17年4月1日発足 会員数 7,255人(令和7年4月現在)

伊勢崎市老人クラブ連合会機関誌



発行者：宮野 晃／編集者：文教交通部会

事務局：伊勢崎市社会福祉協議会 伊勢崎市上泉町151 ☎ 0270-25-4546

編集協力・印刷：(株)博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎ 046-280-6001



6月5日(木)ラブリバー親水公園うぬぎにて第21回伊勢崎市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会を開催しました。

梅雨入りが心配される中、当日は雲ひとつない晴天に恵まれ、各地区を代表した約280人の選手は24ホールを元気にラウンドしました。

(関連ページ P5)

目次

◇令和7年度定期総会開催P2~3

◇復活クラブの紹介P4

◇市老連行事報告P5

◇単位クラブだよりP5~7

◇芸能大会のご案内P8

文芸

令和7年度定期総会開催

メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（伊勢崎市文化会館） 5月8日（木）

◇令和7年度定期総会を、伊勢崎市長臂泰雄様をはじめご来賓の方々のご臨席を賜り、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎（伊勢崎市文化会館）にて開催しました。

また、登録クラブ数は、136クラブ、会員数は7,255人となりました。

◇成立した本年度の運営方針を紹介します。

【基本方針】（全文）私たち伊勢崎市老人クラブ連合会は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国メインターマのもと、今日的な課題である「地域共生社会の実現」に向けて、老人クラブの組織力を活かした見守りや生活支援の取り組みを推進し、「夢ふくらみ安心して暮らせる元氣都市いせさき」の創造に、すべての世代の仲間と共に寄与できるような活動して行きます。



市老連宮野会長の挨拶の様子



議事を進める石田議長

◇基本方針を達成していくための今年度の主な重点施策です。

1. 会員相互の支え合い活動の推進
2. 生活を豊かにする楽しい活動
3. 地域を豊かにする社会活動
4. 会員加入増
5. 若手リーダー養成

私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

◇会議成立確認の後、各地区選出の代議員の中から選ばれた豊受地区の石田雅久議長により、議事を進行し、令和6年度の決算事業報告が行われました。その後、本年度の運営方針・事業計画・収支予算が成立しました。

令和7年度事業計画

○グラウンドゴルフ大会

6月5日(木)

ラブリバー親水公園うぬき

○芸能大会

9月12日(金)

人材派遣ワイズコーポレーション

境総合文化センター

○輪投げ大会

10月3日(金)

緋の郷

○ゲートボール大会

11月28日(金)

安堀ゲートボール場

○スマイルボウリング大会

12月12日(金)

緋の郷

○作品展

2月5(木)・6日(金)

人材派遣ワイズコーポレーション

境総合文化センター

※主な事業のみ掲載

◇議事終了後は、会員加入促進の感謝状の贈呈が行われました。

4月の補助金申請時の単位クラブの人数が、前の年の申請時の人数より10人増えた単位クラブに感謝状と記念品が贈呈されました。(敬称略)

殖蓮地区 東本町長寿会
宮郷地区 稲荷町稻成会
境地区 平塚第一老人クラブ



感謝状を受領する、境地区 平塚第一老人クラブ

次に、休会・解散クラブを再開された関係者に感謝状と記念品が贈呈されました。

(敬称略)

【復活クラブ】

茂呂地区
茂呂町二丁目老人クラブ
会長 石原 弘之



復活された茂呂町二丁目老人クラブの石原会長

私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

復活クラブ

七年間の空白を経て

茂呂地区 茂呂町二丁目老人クラブ
石原 弘之

令和7年4月1日、新生老人クラブが発会できました。先達の、歴史ある、きめ細かい老人会が途切れて7年、この間コロナ禍等でクラブ活動も中断されていましたが、ここ数年クラブが復活し、レクダンスは週1回、グラウンドゴルフは週3回、仲間と練習するなかで、会員から市老連に加盟を求める声が増し、区長の発起により、老人会を立ち上げる事ができました。グラウンドゴルフ会員による奉仕活動として、「茂呂中央公園愛護会」を結成し、芝刈、除草、清掃をしてきました。

市老連の基本である、健康寿命の増進、地域福祉へ貢献、安心して暮らせる仲間づくり等を機軸として、一步一步あせらず進めていきたいと思っています。



私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

市老連行事報告

第21回グラウンドゴルフ大会

6月5日(木) ラブリバー親水公園うぬぎ

上位入賞者をご紹介します(敬称略)



▲上位入賞された選手のみなさん

- 優勝

堀口 正勝

(宮郷地区)
- 準優勝

木村富士夫

(名和地区)
- 3位

中野 利一

(宮郷地区)

友愛 単位クラブだより

三郷地区

毎週お茶会等をしていきます

ビギナークラブ 代表 中澤 俊雄

ビギナークラブは8年前に立ち上げました。開催日時は毎週火曜の午前9時～11時30分。開催場所は下波志江環境センター。参加者は10名前後。活動内容については平均80歳位ですが、茶話会、卓球、カラオケ、輪投げ等を、それぞれ楽しんでやっております。今後とも地域の一人暮らしの方がもつと参加してもらえるようにしたいと考えております。



お茶を飲みながらおしゃべり

私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

北地区

楽しんで 健康寿命を延ばそう

宗高町長寿会 副会長 北爪 俊男

私たち宗高町長寿会は、36名の会員が楽しみながら交流を深めるとともに、健康寿命を延ばすために以下のような活動を行っています。

グラウンドゴルフ大会を年6回、北第二小学校校庭で実施しています。それがない土曜日に区民会館で健康体操を約1時間、輪投げを約1時間行っています。(輪投げの目標は北地区及び市大会での優勝です)

また、2か月に1回、区民会館の室内の清掃と庭の除草を実施したり、昨年は年4回の懇親会(総会后・暑気払い・忘年会・新年会)を行ったりしました。

以上の活動にほとんど参加しない方がいるのと会員拡大が最大の課題です。



ビデオを見ながら健康体操を行う会員たち

殖蓮地区

今まさに 友愛サークル活動!

上植木本町長寿会 小野里重夫

令和6年度より上本長寿会の会長を引き受け、諸先輩の方々の協力の元、活動を進めております。現在の活動状況は、筋トレ体操、スマイルボウリング、グラウンドゴルフ、カラオケの4サークル部があります。趣味や楽しい会話で交流を深めています。互いに励まし合い一歩前進、成長を目指し、充実の人生を心掛けております。また、上本地区内には、幼稚園、小・中・高校もあり、文教地域であります。

大切な子ども達のための通学路見守りボランティアも、長寿会の大切な活動の一つです。会員の健康に留意しつつ、子ども達の安心・安全のために頑張っています。

また、長寿社会の模範となれるよう、更に多くの皆さんに参加して頂けるよう、努めてまいります。



私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

赤堀地区

赤堀老連の
健康麻雀会に参加

市場一丁目老人クラブ

渡辺 孝

私たち市場一丁目老人クラブは地域の仲間と共に元気で暮らせる活動をおこなっており、グラウンドゴルフ等の軽スポーツ大会へ積極的に参加しています。最近では赤堀老連が始めた健康麻雀会（会場：伊勢崎市社会福祉協議

会赤堀支所が管理している「はつらつ赤堀」に参加しています。

健康麻雀会はスポーツが苦手な方も参加でき、初心者にはベテランの方から丁寧に教えてもらえます。沢山の方と交流が図れるため、毎回大入り満員の大盛況です。

これからも赤堀老連のみなさんと知恵を出し合って、地域の仲間が家に引きこもること無く、明るく元気な毎日が過ごせる遊びの発掘や居場所づくりを進めていきたいと思っています。



境地区

生涯学習研修旅行
国宝松本城

伊与久1区第1老人クラブ

会長 須田 有次

区長・生涯学習推進委員と交流及び親睦を図るため、役員・女性部長・会員で研修に参加。当日は楽しみで朝早く目覚め子どもの頃を思い出しバスに乗り込みました。高速を快適に進み、車内では楽しそうな会話が聞こえてき

ました。

国宝松本城の見所の説明を受けていざ松本城へ。記念写真を撮り城内へ、全員でと思ったら脱落者が数名、しかし95歳の会員様が挑戦。外見は5重、内部は6階の天守閣へ。場内は外国人も沢山挑戦し無事に天守閣へ。見所は沢山あるが狭い通路と急な階段等で登るのが精いっぱい。若い頃を思い出し頑張りました。その後食事し中町通りへなわて通りを散策し、大王わさび農場と、参加者皆と楽しい研修旅行でした。



私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています

文芸

テーマ
趣味

俳句

早朝のグラウンドゴルフ夏近し

國定かよ子(あずま)

青き踏む明けの独歩や十年目
朝ぼらけ独歩時一句歩数増す

田嶋 一雄(境)

春の風川の流れに花吹雪

ゆらゆらと山吹散るや小川かな

星野 道(殖蓮)

八十路過ぎ目指す西瓜を菜園で

山崎カヅ子(南)

短歌

亡妻居れば日々バカ殿になれたものを

今や足軽すごく淋しい

狩野 俊彦(宮郷)

ご案内 第21回 芸能大会

今年度も、芸能大会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時 令和7年9月12日(金)

受付 午前9時

開会 午前10時

会場 人材派遣ワイズコーポレーション

境総合文化センター



編集後記

異常気象が続き、体調維持に苦慮している昨今ではありますが、誰かに戴いた自己出版の小冊子をめくっていた時、こんな一遍がありました。『日常五心』「ハイ」と言う素直な心 「おかげさまで」と言う謙虚な心 「ありがとう」と言う感謝の心 「私がします」と言う奉仕の心 「すみません」と言う反省の心…人の心を和ませてくれるこれらの言葉が、日常生活の中で自然に出せるような人間になりたいものです。心は見えませんが清らかな『心』を磨き健やかな日々でありたいですね。

文教交通部会長 須永 敏夫

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報誌に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本誌は誌面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【伊勢崎市老人クラブ連合会】

私たちは伊勢崎市老人クラブ連合会の活動を応援しています
